

今月のトピック

第4回 複十字病院 地域交流会

事務部 庶務課 鈴木 博恵

2017年11月21日（火）午後7時から、第4回複十字病院地域交流会を行い、71施設131名の方のご参加をいただく事ができました。

交流会では始めに当院診療トピックスとして「呼吸器外科」を紹介させていただきました。次の講演会では東日本税理士法人所長 長 英一郎先生を迎え、基調講演『2018年度医療介護同時改定について』を行いました。病院だけではなく、介護施設やケアマネージャー、開業医の先生方など広い範囲の立場の方々に向けた診療報酬と介護報酬について在宅医療を中心にととても分かりやすくお話いただきました。

講演会の後はご参加いただいた皆さんの交流の場として意見交換会と称したワインパーティーが恒例となっております。私は、第1回目時からスタッフとして参加しておりますが、意見交換会にも毎回沢山の方々にご参加頂き、大変嬉しく思います。複十字病院の地域交流会に出される飲み物は毎回、セレクトされたワインがメインとなっております。今回は、白ワインから始まり、赤ワイン、デザートワインの順でお出ししました。そのワインに合う料理に、少しこだわらせていただいております。ご参加の方でお気づきの方もいらっしゃるかと思いますが、中央のテーブルは毎回目玉となるメニューを提供しております。今回の目玉は白ワインと合うピンチョスとさせていただきますが、お味の方はいかがでしたでしょうか。より多くの方に召し上がっていただけるよう、各テーブルにも置かせて頂きました。今度、是非ご意見をお聞かせ下さい。多くの方々がお話に花を咲かせている様子と、沢山の笑顔を見ることが出来てスタッフとしても嬉しい限りです。

お忙しい中にご参加いただきまして、ありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。今後も地域の皆様が憩いの場としてご利用頂き、楽しんでもらえるような会にしていけたらと思っております。



当院庭園内に新しい彫刻が増えました!

当院の前庭には3つの小さな丘があり、そこに様々な造形物を設置してご来院される皆様に癒しの景観を提供しておりますが、この度新たに2つを設置致しましたので、ご案内致します。

【1】「萌春」少女人物像ブロンズ

この作品は清瀬市文化財保護審議会会長で彫刻家城田孝一郎様の作品で、城田様より「複十字病院の景観といやし空間の醸成に寄与できればと念頭」され、馴染み深い当院にご寄贈頂きました。

【2】石のテーブル・イス

この場所には元からテーブル・イス一对を設置しておりましたが、結核研究所にあったテーブル・イスを移設させて頂き、新たにもう一对を設置しました。是非ともご休憩や憩いのひと時にご利用ください。



(手前が新たに設置したテーブル・イス)

北多摩クリニック

住所 〒204-0013
東京都清瀬市上清戸2丁目1-41

電話 Tel : 042-496-7760
FAX : 042-496-7761

診療時間	月	火	水	木	金	土
外来 9:00-12:00	○	○	○	○	○	○
外来 16:00-18:00	○			○		
訪問診療 13:30-15:30	○	○	○	○	○	

西都保健生活協同組合に加入する組合員さんの利用するクリニックです（生協法）。

保坂 幸男

「深海に生きる魚族のやうに自らが燃えなければ何処にも光はない」（明石海人『白猫』）。ハンセン病で失明し絶望の中でしか生きられない、いのち。その存在を知りながらも、不健康を避け「健康」を良きものとして提示する。相模原の事件で置かれた優生思想を、私たち自身も持ち、仕事にさえしていることに悩ましさを感じます。正義や健康の社会的決定要因（SDH）へ配慮し、すべてのいのちを、比較することなく尊い存在として尊重することが大切と考え、臨床倫理をプラットフォームにしました。

臨床倫理的課題を解消するために『きたくりりんりかふえ』を開店し、活動しています。毎日の外来後カンファランスでも、課題を共有。医療倫理の4原則に照らし、社会学的考察も含めて、多方面から検討します。「一人で決めない、一度で決めない」を読み解き、例えば、独居の方を、入院中の病院に迎えに行き連れ帰ったり、表面的な意思表示で満足せず、本当の自律ができるように援助したり、選択肢を増やすことで、風穴を開ける役割も担っています。「ホスピス待ちジレンマ」「多職種連携が作る孤立死」等、見過ごされがちな、尊厳（priceless）にかかわる課題も俎上にのせ発信しています。

地域包括ケアについても地域の核として。正義（人権・生存権）を否定する憲法違反の植木鉢モデルに代わりコンプライアンスだけでは解消できないニーズを「あなたのお部屋に温もり届けたい」などのプロフェッショナルボランティアを用意し、地産地消で提供する『里山モデル』を提示し、実践しています。地域の病院・診療所の在宅部門の、時間外往診や相談等のバックアップを、引き受けたり、学生や病院職員の研修も受け入れています。



糖尿病科

糖尿病・生活習慣病センター長 及川 眞一

診療内容

糖尿病を中心に、脂質異常症（高脂血症）、生活習慣病、内分泌疾患を診療しています。

糖尿病は眼底出血、腎症、神経障害の原因です。失明、人工透析、壊疽などを起こします。この三大合併症の予防が糖尿病治療の目的です。単に血糖を改善すること、ではありません。動脈硬化による病氣—心筋梗塞、脳梗塞—も問題になります。このような病氣では症状がないといっても安心はできません。糖尿病ではがん・認知症になる確率が高くなります。様々な病氣の原因となる糖尿病を早期に治療することが必要です。特に以下のような方は早めの受診、医療相談を行ってください。

1. 健康診断で以下のことに注意するように言われた方。

メタボリックシンドローム

高血糖

脂質異常（コレステロール、中性脂肪の異常値）

高血圧

脂肪肝

2. 体重が増え、ズボンのベルトがきつい。
3. 甘いものがやたらほしくなる。
4. とても喉が渇いて水を多く飲み、尿が心配なくらいよくでる。
5. 両方の指先、足先がしびれる。

糖尿病科では偶数月・第三火曜日に糖尿病教室を開催しています。通院されていない方でも自由に参加できます。

常勤医師；及川眞一、小林俊介（兼務・日本医科大学）

≡ 清瀬高校ボランティア ≡

夏に引き続き、今年の秋も11月15日と11月22日の二日間に渡り、清瀬高校の生徒さん達が院内の草取りと落ち葉拾いの奉仕活動に来て下さいました。木々の多い院内は秋になると落ち葉でいっぱいです。短い時間にもかかわらず、一生懸命たくさんの落ち葉を拾って下さいました。清瀬高校のみなさん、ありがとうございました。



複十字病院の行事予定

健向ゼミ

時間 14:00~15:00

場所 清瀬市けやきホール1Fセミナーハウス



一般の方向け・申込不要・参加無料・定員50名
お問い合わせ 事務部庶務課 042-491-4111

家族が「がん」と言われたら

2018年1月26日(金)

タバコの害について~COPDという名の病氣について~

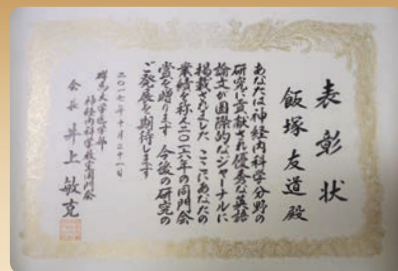
2018年2月2日(金)

飯塚友道 認知症疾患医療センター長が同門会賞を受賞しました

当院、飯塚友道認知症疾患医療センター長が研究した英文論文が国際的ジャーナルに掲載されたことにより、群馬大学医学部神経内科学教室同門会賞を受賞しました。

飯塚センター長のコメント

研究にご協力いただいた職員の皆様のおかげで受賞することができました。これを日常診療に生かして行きたいと考えております。



乳腺科患者会「秋桜の会」が創立10周年を迎えました 「秋桜の会」事務局

「秋桜の会」が発足して今年で10周年を迎えることができました。発足時は患者同士のおしゃべり会の場という意味合いだけでしたが、次第に情報発信の場となり、2015年11月からは毎週「秋桜サロン」が開設され、乳腺科の先生や看護師さんの協力を得ながら、励ましあったり、情報交換する時間を得ることができています。これからも皆様の協力を得ながら、楽しい時間を過ごしていきたいと思っています。

発足10周年を記念して10月28日に開催された「秋桜の会」は乳腺センター長武田先生の講演や患者さんの体験談等をお聞きし、また、10周年の特別企画としてゴスペルグループ「Be Choir (ビー・クワイア)」をお招きしてミニコンサートやビンゴ大会等、素敵なお料理を食べながら皆さんと楽しむ会となりました。

今後も乳がんの患者さん同士で寄り添い笑顔で語り合える患者会として活動して参りたいと思います。

また 秋桜の会にご協力してくださる方も募集しております。毎週水曜日10:00~13:00に複十字病院「新外来」にて開催している「秋桜サロン」にお越しください。お待ちしております。



(10周年記念誌を紹介する「秋桜の会」の役員)



ご来賓(QOL総合研究所)



(Be Choirによるコンサート)

地域医療支援センターからのご案内

ご面会について

地域医療支援センター センター長 (相談支援) 鷹觜 昌子

今回は総合案内から、入院患者さんへのご面会方法についてご案内いたします。

患者さん誤認防止のため当院では、面会においでになった方には必ず、フルネームで患者さんのお名前を確認しております。『苗字はわかるが、下の名前はわからない』という場合には、年齢や生年月日、お住まいの地域などいくつかお尋ねして患者さんを特定しております。

しかし、中には『下の名前が分からないのに住所や誕生日なんか分からないよ。』『なぜ教えてくれないのか』と憤慨される方もおられます。どうしても患者さんを特定できない場合は、ご面会にいらしている方のお名前を伺い『〇〇さんという方がお見舞いにいらしているがお知り合いかどうか確認してほしい』と、同姓の患者さんが入院しておられる病棟へ連絡を入れて確認したり、患者さんの携帯番号をご面会の方がご存じであれば、直接電話をしていただいでご確認いただくこともあります。

また時には『面会は取り次がないでほしい』『入院していることを知られたくない』という患者さんもおられます。このような場合は入院していること自体、ご案内できないこともあります。

患者さんの個人情報を守りながら正確なご案内をするため、ご理解、ご協力をお願いいたします。ご面会にお出でになる場合は事前に、患者さんのフルネームや入院病棟、病室番号等を、患者さんやご家族の方にご確認下さいますようお願いいたします。



予約・紹介のご案内

- 受付時間
平日 8:30~17:00 土曜日 8:30~12:00
- 医療機関・紹介状をお持ちの患者さんのご予約
電話 042-491-9128
FAX 042-491-3553
- 再診・初診(紹介状なし)のご予約
電話 042-491-6228

複十字病院
〒204-8522 東京都清瀬市松山3-1-24
代表電話 042-491-4111
代表FAX 042-492-4765

交通のご案内

- 電車でお越しの方
 - ・西武池袋線『清瀬駅南口』より徒歩12分
 - または、バス『南口2番乗り場』より3つ目『複十字病院前』下車
 - ・JR中央線 武蔵小金井駅より『清瀬駅南口ゆき』バス『保育園入口』下車 徒歩5分
- お車でお越しの方
 - ・小金井街道『清瀬高校入口』信号を曲がり 西に300メートル
 - ・所沢街道『全生園東』信号を曲がり病院通りを東北に2キロメートル